日本酒フェア 2018 実施報告

1. 日本酒フェア 2018 概要

【名 称】第12回全国日本酒フェア

【開催日】平成30年6月16日(土)

【時間】第1部 10:00~14:00、第2部 15:30~19:00

【会 場】池袋サンシャインシティ ワールドインポートマートビル 4 階 展示ホール A

【主 催】日本酒造組合中央会

【後 援】国税庁、観光庁、内閣府 知的財産戦略推進事務局

【入場料】前売券 3,500 円 当日券 4,000 円

(第106回平成29酒造年度全国新酒鑑評会公開きき酒会共通券)

1,500円(全国日本酒フェア限定券)

【出展者】45都道府県酒造組合(連合会)等

[H P] http://sakefair.com/



2. 実施内容

2.1 酒蔵ツーリズム PR コーナー実施内容

- ・パンフレット配布(各100~200部)
- ・酒蔵ツーリズム概要説明パネル(日本語版・英語版)
- ・平成29年度に日本酒蔵ツーリズム推進協議会で実施した山形モニターツアー映像の上映
- ・日本酒造組合中央会作成の酒蔵案内映像(英語版)の上映
- ・酒蔵ツーリズムに関するアンケートの実施(回答数:33件)
- ・来客者からの問い合わせ対応(おすすめのエリア、資料内容について等)

2.2 配布物一覧

No. 1~38:日本酒造組合中央会が各酒造組合に依頼して提供いただいた配布物 No. 39~47:日本観光振興協会が各団体に依頼して提供いただいた配布物

No	エリア	提供先	パンフレット名	
1	東京	石川酒造(株)	蔵の案内	
2	東京	小澤酒造(株)	蔵の案内	
3	東京	多摩地域観光資源広域活用協議 会	東京 SAKE 旅	
4	神奈川	神奈川県酒造組合	蔵元のごあんない かながわの酒	
5	茨城	明利酒類(株)	梅酒と酒の資料館 別春館	
6	新潟	新潟県酒造組合	にいがたの酒	
7	新潟	新潟県産業労働観光部	THE NIIGATA SAKE BOOK	
8	京都	伏見酒造組合	KYOTO FUSHIMI SAKE GUIDE	
	兵庫	兵庫県酒造組合連合会	兵庫の酒(The Sake of Hyogo	
9			Prefecture)	
10	奈良	奈良県酒造組合	Tourism on Sake Breweies	
11	北海道	北海道広域道産酒協議会	パ酒ポート	
12	宮城	仙台・宮城観光キャンペーン推 進協議会	夏夕ビ宮城	
13	秋田	国際教養大学	Akita Sake Breweris and Thire Stories	

14	青森	青森県酒造組合	あおもりの酒っこ
15	山形	山形県酒造組合	GI やまがた酒
16	山形	山形県酒造組合	醸す、味わう。酒は山形
17	三重	三重県酒造組合	三重の酒
18	岐阜	岐阜県酒造組合連合会	女城主 蔵探検
19	岐阜	岐阜県酒造組合連合会	酒蔵見学(渡辺酒造店)
20	岐阜	岐阜県酒造組合連合会	酒蔵見学(渡辺酒造店) SAKE Experience tour
21	岐阜	岐阜県酒造組合連合会	酒蔵見学(天領酒造)
22	岐阜	岐阜県酒造組合連合会	酒蔵見学(奥飛騨酒造)
23	富山	富山県酒造組合	富山の酒
24	広島	広島県酒造組合	広島の酒パンフレット
25	香川	香川県酒造組合	さぬきの酒、星の物語
26	愛媛	愛媛県酒造組合	愛媛の酒×料理×酒器
27	佐賀	鹿島市役所商工観光課	鹿島酒蔵ツーリズム
28	長崎	長崎酒造組合	長崎の酒蔵めぐり
29	大分	大分県酒造組合	おおいたの酒 清酒・本格焼酎
30	大分	大分県酒造組合	酒蔵見学ができる蔵元一覧
31	関信	関東信越国税局	関東信越国税局管内 酒蔵マップ
32	大阪	大阪国税局・日本酒造組合中央 会近畿支部	酒蔵ガイドブック「Tourism on Sake Breweres」
33	大阪	大阪国税局・日本酒造組合中央 会近畿支部	酒蔵マップ「Sakagura Map」
34	仙台	仙台国税局	仙台国税局管内 酒蔵マップ
35	高松	高松国税局	四国酒蔵マップ
36	福岡	福岡国税局	福岡国税局管内 酒蔵マップ
37	熊本	熊本国税局	熊本国税局管内 酒蔵マップ
38	沖縄	沖縄国税事務所	沖縄酒蔵マップ
39	佐賀	鹿島市役所商工観光課	鹿島酒蔵ツーリズム 2019 開催案内
40	埼玉	埼玉県	さいたまのお酒 パンフレット
41	兵庫	兵庫県姫路市	酒蔵ガイドブック
42	東北	東北・夢の桜街道推進協議会	東北・夢の桜街道 携帯マップ

43	東北	東北・夢の桜街道推進協議会	東北・夢の桜街道 チラシ
44	東北	東北・夢の桜街道推進協議会	東北・夢の桜街道 案内資料
45	全国	高桑美術印刷	sakefan World
46		ツーリズム EXPO ジャパン	ツーリズム EXPO ジャパン 2018 案内チ
		2018	ラシ
47		日本酒蔵ツーリズム推進協議会	酒蔵ツーリズム 案内チラシ

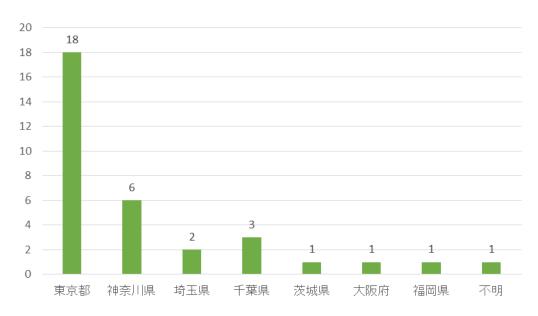
3. アンケート集計結果

3.1 回答者属性

(1) 居住地

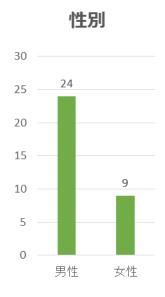
日本酒フェアは、池袋での開催のため「東京近郊エリア」から来られている方が多い。

居住地



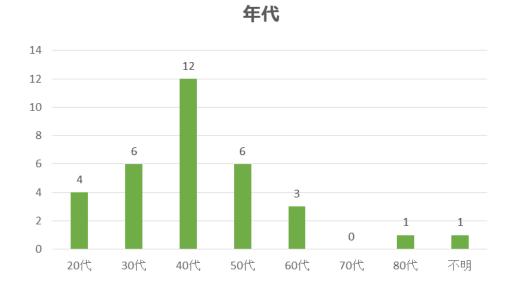
(2) 性別

アンケートに協力してくれた方は「男性」の割合が高い。



(3) 年代

アンケートに協力してくれた方は「40代」が多い。

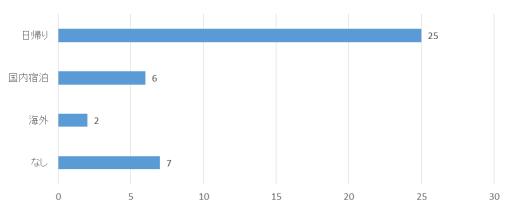


3.2 回答者の経験

(1) お酒のイベントへの参加経験

東京近郊エリアから来られている方が多いため、参加したことがある イベントも日帰りで行ける「東京開催」のものが多い。

お酒のイベントに参加したことがあるか(複数回答可)

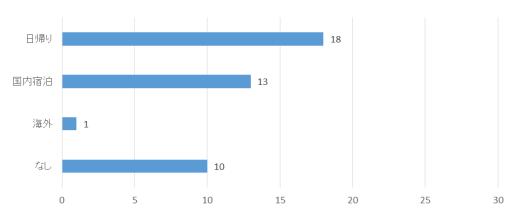


エリフ	ノベント中央
エリア	イベント内容
東京	日本酒・地酒フェア
東京	日本酒フェア・オクトーバーフェス・恵比寿ビアフェス
福岡	&SAKE
東京	飲み比べやイベント
横浜	
関東	試飲会
東京	県別の日本酒試飲会
東京	試飲会
東京、上諏訪	日本酒フェア、信州の酒まつり(品川)、交通会館でのイベント
中国	新酒鑑評会
東京	日本酒フェア
関東、関西、沖縄	テキーラ、ウイスキー
東京	
東京	
東京	
東北、信越	
新潟、兵庫、長野	新潟酒の陣、灘酒蔵ツーリズム、長野の蔵ツーリズム

(2) 酒蔵見学への参加経験

宿泊を伴う旅行で酒蔵見学に参加されたことがある方も多い。東京近郊エリアから来られている方が多いからか、訪問エリアは、「関東甲信越・東北」が多い。

酒蔵見学に参加したことがあるか(複数回答可)



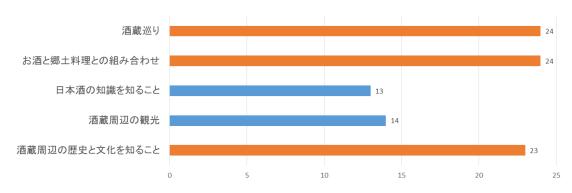
エリア
日本各地
川越、小樽
関東、東海、九州
茨城、宮城
北海道、宮崎
関東甲信越
北海道、東北、甲信越、京都
長野、群馬
岩手、石川
山形
青森、宮城、長野
長野
富山
酒々井
東北、長野
東北、信越
群馬、兵庫、新潟、長野、埼玉、徳島など

3.3 酒蔵ツーリズムへの意見

(1) 期待するコンテンツ

アンケート回答者は全員、日本酒蔵ツーリズムに「興味がある」と回答。「郷土料理との組み合わせ」と「酒蔵周辺の歴史・文化を知ること」 への期待が高い。

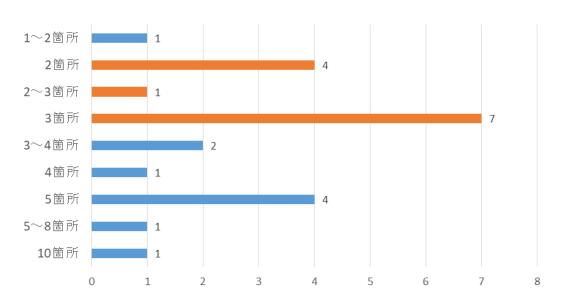
日本酒蔵ツーリズムを行う場合に期待するもの(複数回答可)



(2) 巡りたい酒蔵の数

酒蔵巡りの数は「2~3箇所」を希望する方が多い。

日本酒蔵ツーリズムを行う場合に巡りたい酒蔵の数



(3) 酒蔵ツーリズム PR ブースに求める情報

今回の日本酒蔵ツーリズム PR ブースを見て、他にどのような情報があれば便利か

- ・番号と順序を対応させて欲しい
- ・ツアー情報をまとめたサイト(イベントカレンダー)が欲しい
- ・年間予定(長めのスケジュール、酒蔵のスケジュールも含め、購入できるものや特典等)
- ・長期スケジュールの提供あれば助かります。
- ・公共交通機関とのアクセス
- ・今まで行ったツアーの報告写真とかがあると、より興味がわくと思いました
- ・各地の食・文化とお酒は深い関わりがあるので、地図パネルに絵や特徴が一緒にあるとお もしろそう
- ・全国の見学できる酒蔵一覧
- ・実際のツアー内容など詳細に知りたいです
- ・県別酒蔵リスト(できればネットで参照できる)
- ・周辺の宿泊、飲食情報
- ・酒蔵+観光
- ・日本各地での取り扱い店
- ・紹介されている地域の写真など、現地を想像できるもの
- ・だいたいの金額
- ・プロジェクター等を使った大画面の酒蔵 PR
- ・美術館、博物館
- ・県別の日本酒の特徴、歴史的推移等あれば面白い
- ・はじめて参加しました。とても良かったです
- ・パンフレットを置いてあるだけで、インタープリターを置いていないので質問等ができない
- つまみの方の情報

(4) その他、意見など

その他、ご意見など

- ・すごくまとまっていてよかったです
- ・個人で行くとなるとセッティングめんどうだったりもするのでお手軽に行けるツアーがあるとうれしいです!
- ・楽しそうです
- ・全国の酒蔵マップがこんなに一度に集められて嬉しかったです
- ・抜けている県(東北)があるので完全版があればよい
- ・一度ツーリズムかわからないが、2日で5ヶ所の蔵を巡るツアーがあったが、流石に行き 過ぎだと思った
- ・スタンプラリー的なアプリなどが欲しい
- ・美術館、博物館の企画展(都内)は人が多すぎてゆっくり見られないので、穴場的に良い 展示品のある場所(地元ならではなら更に◎)を紹介してほしい
- ・蔵ごとの見学可能か否かも重要だが、コース、エリアを決めてしまうと、はまらないと楽 しめないのが難点
- ・酒を飲むので、公共交通機関と連携した施策、アピールが必要

4. 結果および効果

日本酒フェア 2018 では、第 2 部に比べて来場者の少なかった第 1 部を中心に、来場者への声がけやアンケートを実施できた。その結果、今後の事業展開に活かせる「酒蔵ツーリズムに対する一般客の意識や求めている情報」などを把握することができた。

ブース内の配布物を全種類持っていかれる方も多く、日本酒が好きな方の中には、酒蔵巡りが好きな方も多いことが分かった。また、今回のブース展示では、パンフレット配布が中心となり、国税局作成の酒蔵一覧の配布物が多くなっていたが、来場者からは、酒蔵見学ができる酒蔵の情報や観光コースなど「具体的なツーリズムの情報」を求める声も頂いた。

こうしたアンケート結果を含めた実施報告のまとめは、日本酒造組合中央会の担当者にも共有し、意見交換を実施した。それによって、今後の更なる協力関係を築いていくための道筋を作ることができ、来年度以降はよりツーリズムの情報を強め、訴求力の高いブース展開を行えるよう、連携を強化していくことができるようになった。







